

1 「さいたま市文化財キャラクター」制作の背景

現在、さいたま市には、国・県・市の指定をうけた文化財が、526件あります。その中でも、国指定史跡「真福寺貝塚」や特別天然記念物指定70周年を迎えた「田島ケ原サクラソウ自生地」など、国内でも有数の文化財が存在します。しかしながら、市民の認知度は低く、どの様に周知していくのが、課題となっています。

そこでさいたま市では、市民の皆様にもっとさいたま市の貴重な文化財を知っていただきたいという思いから、このたび市内の文化財と一緒にPRしていくマスコットを制作することにしました。

2 キャラクター制作依頼と応募数

令和4年7月から9月末まで、市内の市立高等学校3校と、大宮国際中等教育学校にデザインの募集を行ったところ、田島ケ原サクラソウ自生地キャラクターデザイン2点、真福寺貝塚キャラクターデザイン3点の応募がありました。

3 キャラクター投票

令和4年11月15日（火）から12月23日（金）まで、さいたま市立小学校・中学校・特支援教育学校の児童・生徒にキャラクター投票の参加を呼びかけたところ、15,064名の投票があり、それぞれ投票数の高かった2点を、「さいたま市文化財キャラクター」として決定しました。

さいたま市文化財キャラクター総選挙

投票期間 令和4年12月23日(金)まで

さいたま市の文化財、特別天然記念物指定70周年を迎えた「田島ケ原サクラソウ自生地」と、国指定史跡「真福寺貝塚」をモチーフにしたキャラクターが誕生します!!

*** L-Gate お知らせの「文化財キャラクター総選挙」から投票してね***

みなさんの投票をおまちしています!

さいたま市 教育委員会 文化財保護課

文化財キャラクター総選挙 結果発表

田島ケ原サクラソウキャラクター **サクラソウサギ**

- サクラソウを自主的に守っているウサギで、サクラソウの化身
- 自分に自信がないところもあるけど、優しく人なつこくてサクラソウが大好き
- 耳とほっぺのギザギザは、サクラソウの5枚の花びらをイメージ、葉っぱのマントをつけているよ!

真福寺貝塚キャラクター **福みみず**


- 篇文人の「福」と相棒の「みみ」のコンビ
- 福は耳かざりや、まがたま、貝のアクセサリーをつけているよ
- みみは真福寺貝塚から出土したミミズク土偶をイメージ、二人とも「福耳」なのがポイントだよ!

たくさんの投票、どうもありがとうございました!
サクラソウサギと福みみずを、どうぞよろしくおねがいします!!


さいたま市 教育委員会 文化財保護課

4 「さいたま市文化財キャラクター」 キャラクター紹介

「田島ケ原サクラソウ自生地」キャラクター

作成者	さいたま市立大宮国際中等教育学校 3 学年
キャラクター名	サクラソウサギ
設定	さいたま市のサクラソウを自主的に守っているウサギ(とサクラソウ)の化身。自分に自信がないところもあるが、やさしくて人懐っこく、サクラソウが好き。 言葉は話せないけど、なんとなく身振り手振りで大体考えていることは分かる。わかりやすいやつ。
デザイン	 <p>サクラソウの花のかたちをイメージしてデザインを行いました。耳と、周りのほっぺのあたりのギザギザした毛並みを合わせて、サクラソウの五枚の花びらになるようにしました。 緑色のマントのようなものは、サクラソウの葉っぱをイメージしています。</p>

「真福寺貝塚」キャラクター

作成者	さいたま市立大宮国際中等教育学校 3 学年
キャラクター名	福みみーズ
設定、デザイン	 <p>作成したキャラクターはモチーフである貝塚と、真福寺貝塚から発掘された重要文化財であるミミズク土偶をイメージしたデザインになっています。 福みみーズは縄文人である福と、その相棒であるミミで構成されるコンビです。福は縄文人らしい髪型とともに当時の縄文人が身に付けていた耳飾りや勾玉、貝塚のイメージで貝の飾りをつけています。 身に付けているマントは発掘された土偶に似た模様にし、コンビ感を強めました。マントの下に着ているものも、縄文時代に人が実際に着ていたとされる服をイメージしたデザインしました。 ミミは発掘された土偶をキャラクターらしく簡略化し、模様は福とお揃いになるようにしました。福耳になっているのは名前が駄洒落になっている(福耳(福みみ))ということで両方の耳を福耳にしました。</p>

※設定、デザインの紹介文は、生徒によるものです。